

令和7年度 卒業生アンケート 報告書 (人間学部)

【調査目的】

卒業生に対して、在学中に身に付けた能力及び資質並びに当該能力等の実社会での有用度等について、就職先等における社会経験に基づき意見を聴取し、本学の教育の効果を検証し今後の教育改善に資するものとする。

【調査方法】

アンケートフォームにて調査を行う。

【調査時期】

2025/7/1~2025/7/25

【調査対象者】

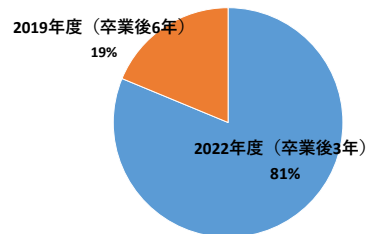
2022年度卒業生(卒後3年)・2019年度卒業生(卒後6年)

【回答率】

2022年度 (卒業後3年)	18%	(38人中5人)
2019年度 (卒業後6年)	40%	(25人中14人)
学部全体	30%	(63人中19人)

1. 卒業年度

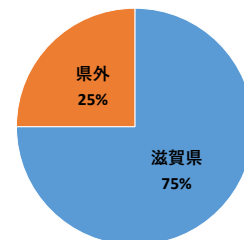
選択肢	回答数	
2022年度（卒業後3年）	13	81%
2019年度（卒業後6年）	3	19%
合計	16	
未回答	0	



2. あなたのお住まいを教えてください

回答	回答数	
滋賀県	12	75%
県外	4	25%
合計	16	
未回答	0	

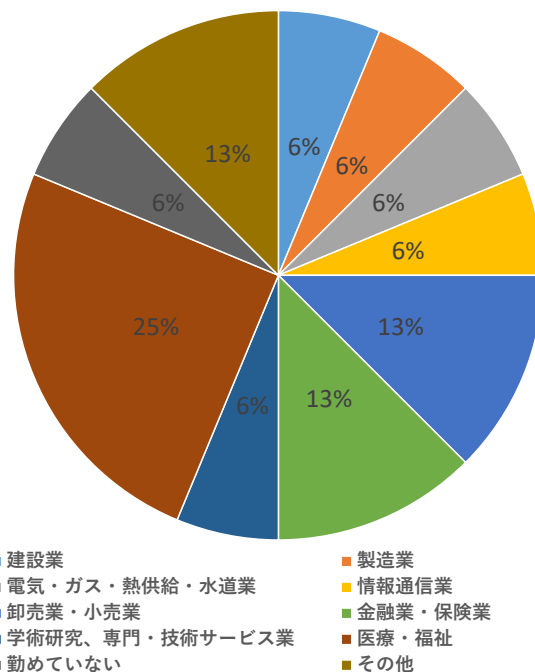
県外内訳(埼玉県、群馬県、山梨県、愛知県、岐阜県、京都府、兵庫県、山口県、鹿児島県)



3. 現在お勤めの機関を教えてください。

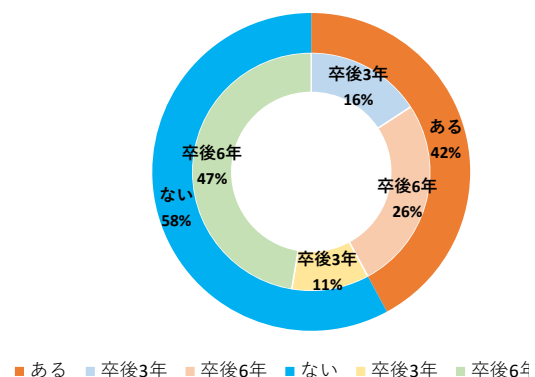
回答	回答数	
農業・林業	0	0%
漁業	0	0%
鉱業・採石業・砂利採集業	0	0%
建設業	1	6%
製造業	1	6%
電気・ガス・熱供給・水道業	1	6%
情報通信業	1	6%
運輸業・郵便業	0	0%
卸売業・小売業	2	13%
金融業・保険業	2	13%
不動産業・物品賃貸業	0	0%
学術研究、専門・技術サービス業	1	6%
宿泊業、飲食サービス業	0	0%
生活関連サービス業、娯楽業	0	0%
教育、学習支援業	0	0%
医療・福祉	4	25%
複合サービス業	0	0%
サービス業（他に分類されないもの）	0	0%
公務（他に分類されているものを除く）	0	0%
勤めていない	1	6%
その他	2	13%
合計	16	
未回答	0	

※その他（看護学生）



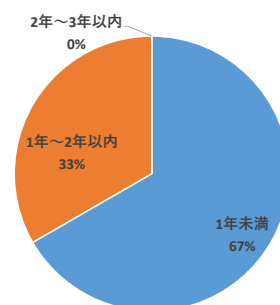
4-1. 卒業後、転職または離職をされたことがありますか。

回答	回答数		内訳	
			卒後3年	卒後6年
ある	3	19%	3	5
ない	13	81%	2	9
合計	16			
未回答	0			



4-2. 4-1で「ある」と回答された方は、いつ転職または離職されましたか。 複数回答の場合は、最初の転職または離職された時期を教えてください

回答	回答数	
1年未満	2	67%
1年～2年以内	1	33%
2年～3年以内	0	0%
合計	3	



4-3. 4-1で「ある」と回答された方は、現在のお勤め先を教えてください。

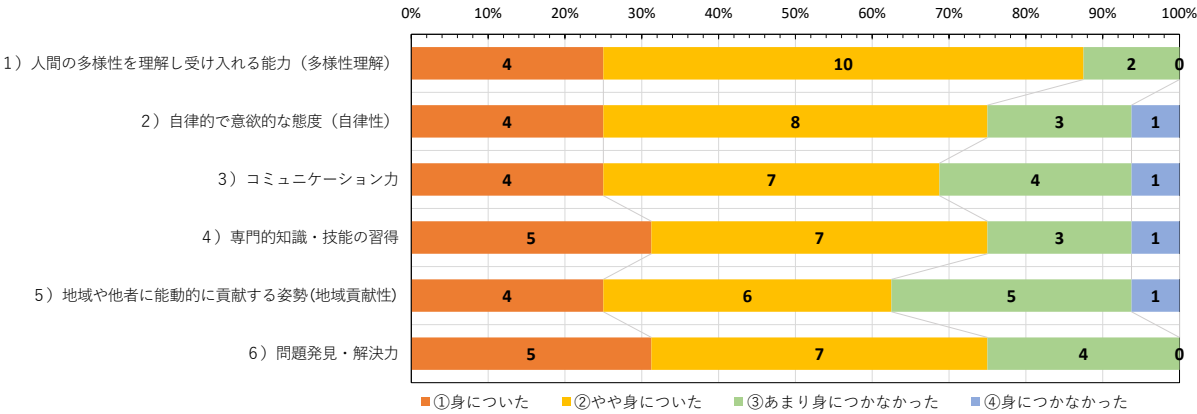
・株式会社アイズケア ・株式会社データX

5. 聖泉大学では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）において、卒業時までに身につけてほしい能力・資質として以下の１）～６）の６項目を掲げています。

①「卒業時」：卒業時を振り返って、本学でうけた教育による学修成果として、これらの能力・資質がどの程度身についていたと思われますか。

- ①身についた
②やや身についた
③あまり身につかなかった
④身につかなかった

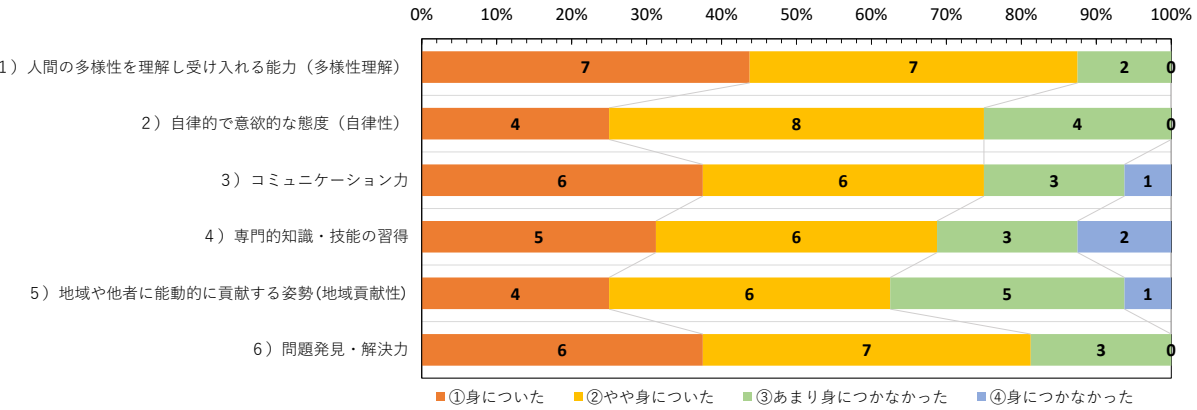
	①		②		③		④		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 人間の多様性を理解し受け入れる能力（多様性理解）	4	25%	10	63%	2	13%	0	0%	16	100%
2) 自律的で意欲的な態度（自律性）	4	25%	8	50%	3	19%	1	6%	16	100%
3) コミュニケーション力	4	25%	7	44%	4	25%	1	6%	16	100%
4) 専門的知識・技能の習得	5	31%	7	44%	3	19%	1	6%	16	100%
5) 地域や他者に能動的に貢献する姿勢（地域貢献性）	4	25%	6	38%	5	31%	1	6%	16	100%
6) 問題発見・解決力	5	31%	7	44%	4	25%	0	0%	16	100%



②「現在」：卒業後、実社会で積み重ねてこられた経験を通して、これらの学修成果は、現在においてどの程度身についているとお考えですか。

- ①身についた
②やや身についた
③あまり身につかなかった
④身につかなかった

	①		②		③		④		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 人間の多様性を理解し受け入れる能力（多様性理解）	7	44%	7	44%	2	13%	0	0%	16	100%
2) 自律的で意欲的な態度（自律性）	4	25%	8	50%	4	25%	0	0%	16	100%
3) コミュニケーション力	6	38%	6	38%	3	19%	1	6%	16	100%
4) 専門的知識・技能の習得	5	31%	6	38%	3	19%	2	13%	16	100%
5) 地域や他者に能動的に貢献する姿勢（地域貢献性）	4	25%	6	38%	5	31%	1	6%	16	100%
6) 問題発見・解決力	6	38%	7	44%	3	19%	0	0%	16	100%



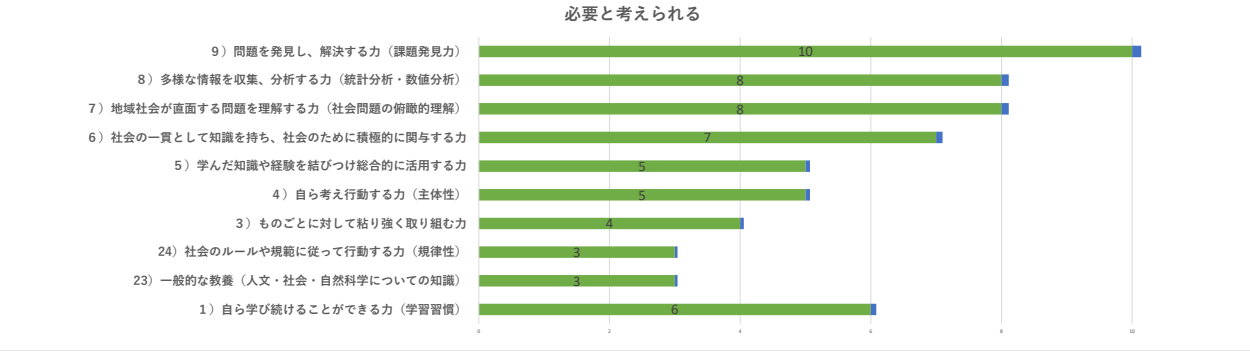
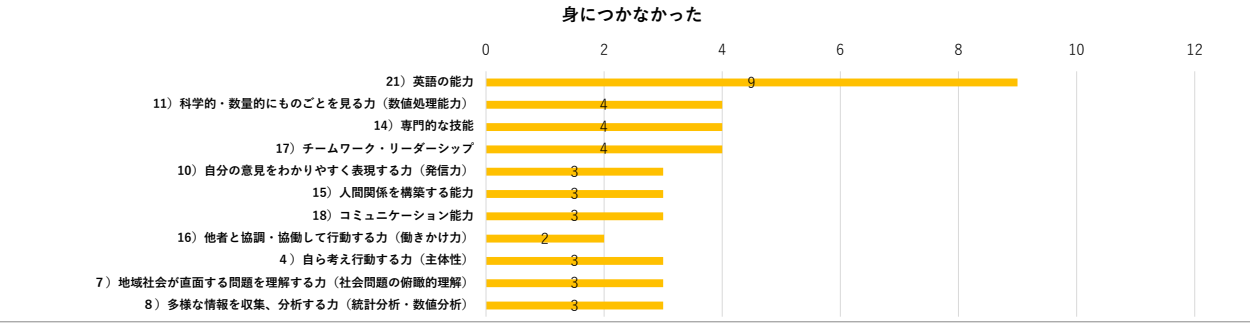
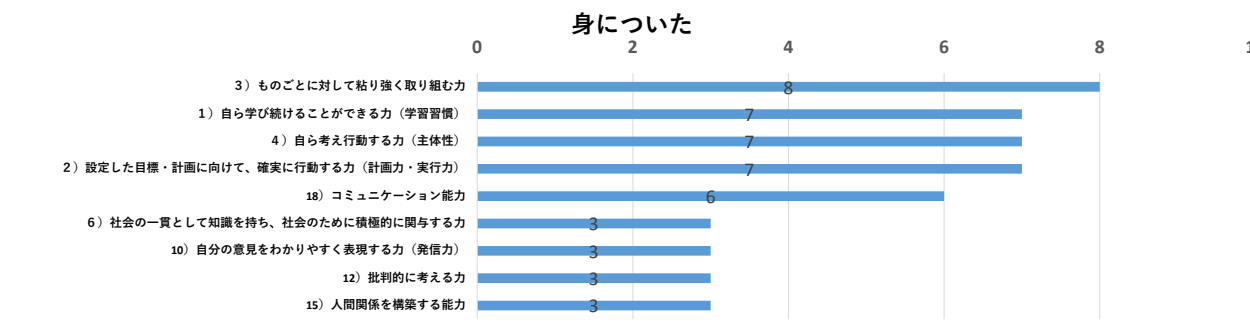
6. 本学で受けた教育のうち、以下の学士力・社会人基礎力についてお伺いします。

6-1. 身についたと考えられる項目を5つまで選択してください。

6-2. 身につかなかったと考えられる項目を5つまで選択してください。

6-3. 実社会における経験に照らして必要と考えられるものについて5つまで選択してください。

質問内容	身についた		身につかなかった		必要と考えられる	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力（学習習慣）	7	11%	2	3%	10	14%
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力（計画力・実行力）	7	11%	2	3%	8	11%
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	8	12%	1	2%	6	8%
4) 自ら考え行動する力（主体性）	7	11%	3	5%	8	11%
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	1	2%	1	2%	1	1%
6) 社会の一員として知識を持ち、社会のために積極的に関与する力	3	5%	1	2%	2	3%
7) 地域社会が直面する問題を理解する力（社会問題の俯瞰的理解）	0	0%	3	5%	1	1%
8) 多様な情報を収集、分析する力（統計分析・数値分析）	2	3%	3	5%	5	7%
9) 問題を発見し、解決する力（課題発見力）	2	3%	1	2%	5	7%
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力（発信力）	3	5%	3	5%	4	6%
11) 科学的・数量的にものごとを見る力（数値処理能力）	0	0%	4	7%	1	1%
12) 批判的に考える力	3	5%	1	2%	0	0%
13) 専門分野についての知識（専門知識）	2	3%	2	3%	0	0%
14) 専門的な技能	0	0%	4	7%	0	0%
15) 人間関係を構築する能力	3	5%	3	5%	3	4%
16) 他者と協調・協働して行動する力（働きかけ力）	1	2%	2	3%	2	3%
17) チームワーク・リーダーシップ	1	2%	4	7%	2	3%
18) コミュニケーション能力	6	9%	3	5%	7	10%
19) 他者を理解する能力（柔軟性）	3	5%	0	0%	3	4%
20) 他者の意見に耳を傾ける力（傾聴力）	2	3%	1	2%	1	1%
21) 英語の能力	0	0%	9	15%	0	0%
22) 英語以外の外国語についての能力（外国語運用力）	0	0%	5	8%	0	0%
23) 一般的な教養（人文・社会・自然科学についての知識）	2	3%	0	0%	2	3%
	2	3%	1	2%	1	1%



7. 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業がありましたら、ご記入ください。また、よろしければその理由をご記入ください。

産業カウンセラー 精神疾患やカウンセリング方法を学び疾患に関する理解をし精神疾患患者への理解を深め
またカウンセリングの方法を学ぶことでそれを活かし現在の業務にも役立てることができている。

哲学 経済学

中国語

ゼミ活動

認知心理学 教員の説明が具体的でわかりやすかったから

自己分析の授業

心理学全般

社会学概論、経済学 社会学概論も、経済学も、大学で授業を受講した影響でLGBTや、株やGDPといった経済関連のニュー

中国人と関わり合えた

8. 今後何らかの形でさらに学ぶとしたら、あなたのキャリア形成として、どのようなことが学びたいですか。

外国語を学びたいです。

お金について

人としての在り方

心理学

先を見据えた行動

職場で使う専門的な知識と経験

専門知識、英語、パソコン

社会福祉士をとりたい

もう少しExcel、Word、その他パソコンの使い方を学び直したい。周りのレベルが違う。
パソコン操作の知識の違いで、仕事の作業効率が大きく変わってくる。

第二言語、事務系スキル(簿記など)

将来公認心理師、臨床心理士になるために、心理の専門知識を学んでいきたいです。
また、これからの将来のことを考えて、英語も積極的に学び、TOEICも受けたいと考えています。

他人を見る力

9. 教育を含め、本学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入ください。

私が生きやすい世の中になって、無料で外見をいじれるゆとりで平和な世界を実現してください。

言っても仕方の無いことではありますが、コロナウィルスによる学習機会の喪失が残念です。
もっときちんと顔と顔を合わせて学習したかったと思います。

令和7年度 卒業生アンケート 報告書 (看護学部)

【調査目的】

卒業生に対して、在学中に身に付けた能力及び資質並びに当該能力等の実社会での有用度等について、就職先等における社会経験に基づき意見を聴取し、本学の教育の効果を検証し今後の教育改善に資するものとする。

【調査方法】

アンケートフォームにて調査を行う。

【調査時期】

2025/7/1～2025/7/25

【調査対象者】

2022年度卒業生(卒後3年)・2019年度卒業生(卒後6年)

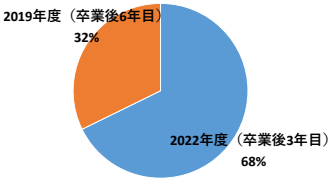
【回答率】

23%

2022年度 (卒業後3年)	32%	(69人中21人)
2019年度 (卒業後6年)	68%	(67人中10人)
学部全体	5%	136人中31人)

1. 卒業年度

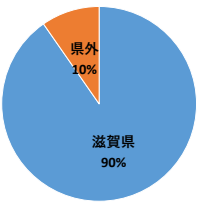
選択肢	回答数	
2022年度（卒業後3年目）	21	68%
2019年度（卒業後6年目）	10	32%
合計	31	
未回答	0	



2. あなたのお住いを教えてください

回答	回答数	
滋賀県	28	90%
県外	3	10%
合計	31	
未回答	0	

県外内訳(東京都、石川県、愛知県、福井県、岐阜県、三重県、京都府、大阪府)

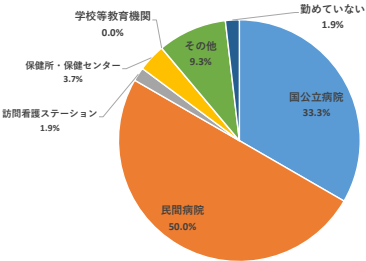


3. 現在お勤めの機関を教えてください。

回答	回答数	
国公立病院	13	42%
民間病院	10	32%
保健所・保健センター	2	6%
勤めていない	2	6%
個人事業主	2	6%
レディースクリニック	1	3%
一般企業	1	3%
合計	31	
未回答	0	

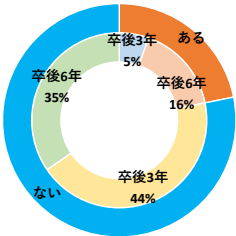
[⑥その他]の詳細

・保育園、愛荘町役場、物流関係の一般企業、クリニック、総合病院



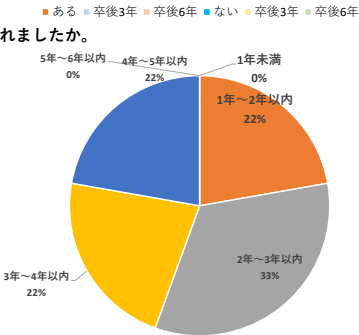
4. 卒業後、転職または離職をされたことがありますか。

回答	回答数	内訳		
		卒後3年	卒後6年	
ある	9	29%	3	9
ない	22	71%	24	19
合計	31			
未回答	0			



4-2. 4-1で「ある」と回答された方は、いつ転職または離職されましたか。

回答	回答数	
1年未満	0	0%
1年～2年以内	2	22%
2年～3年以内	3	33%
3年～4年以内	2	22%
4年～5年以内	2	22%
5年～6年以内	0	0%
合計	9	

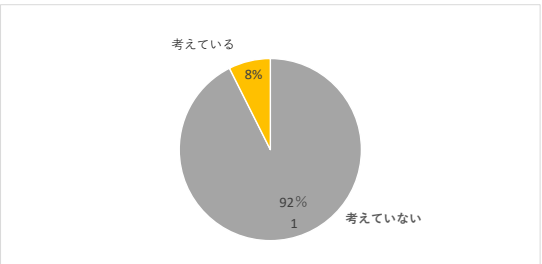


4-3. 4-1で「ある」と回答された方は、現在のお勤め先を教えてください。

・大津市民病院・大阪府済生会中津病院・彦根市立病院・済生会病院・済生会滋賀県病院・レディースクリニック・個人事業主

4-4. 4-1で「ある」と回答された方は、現在進学を考えているか教えてください。

選択肢	回答数	
考えている	11	92%
考えていない	1	8%
合計	12	
未回答	0	

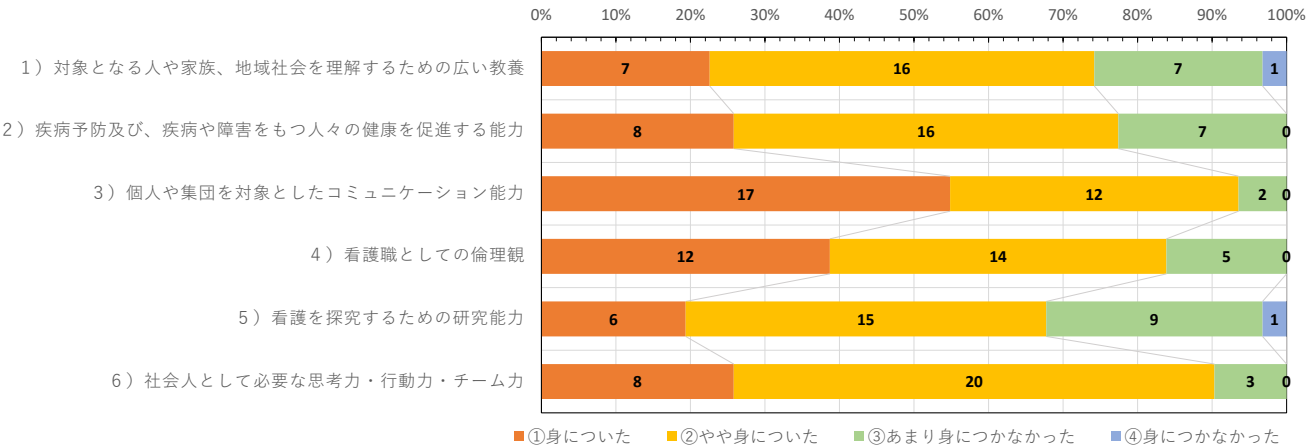


5. 聖皇大学では、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）において、卒業時までに身につけてほしい能力・資質として以下の1）～6）の6項目を掲げています。

①「卒業時」：卒業時を振り返って、本学でうけた教育による学修成果として、これらの能力・資質がどの程度身についていたと思われますか。

- ①身についた
- ②やや身についた
- ③あまり身につかなかった
- ④身につかなかった

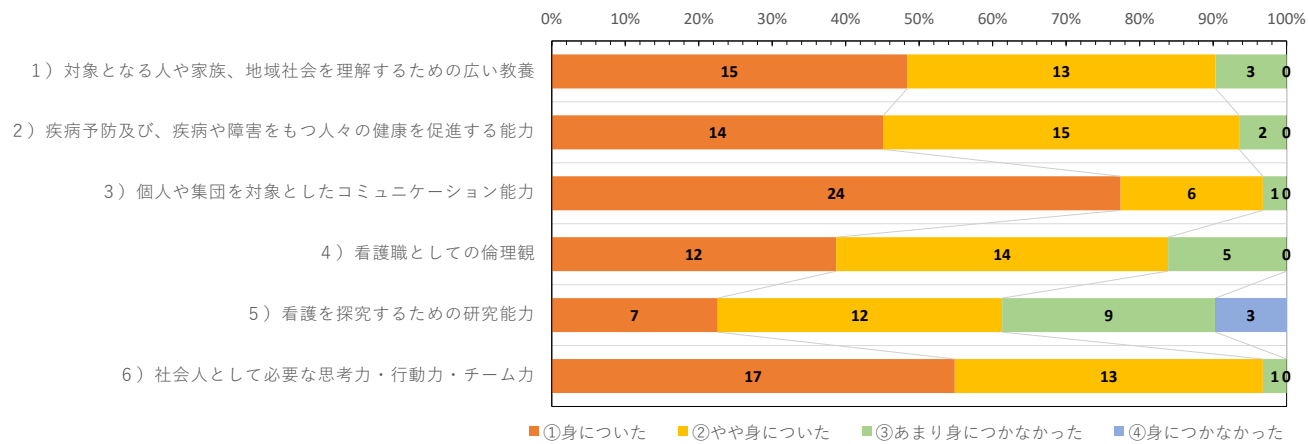
ディプロマ・ポリシー	①		②		③		④		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 対象となる人や家族、地域社会を理解するための広い教養	7	13%	16	29%	7	13%	1	2%	31	56%
2) 疾病予防及び、疾病や障害をもつ人々の健康を促進する能力	8	15%	16	29%	7	13%	0	0%	31	56%
3) 個人や集団を対象としたコミュニケーション能力	17	31%	12	22%	2	4%	0	0%	31	56%
4) 看護職としての倫理観	12	22%	14	25%	5	9%	0	0%	31	56%
5) 看護を探究するための研究能力	6	11%	15	27%	9	16%	1	2%	31	56%
6) 社会人として必要な思考力・行動力・チーム力	8	15%	20	36%	3	5%	0	0%	31	56%



②「現在」：卒業後、実社会で積み重ねてこられた経験を通して、これらの学修成果は、現在においてどの程度身についているとお考えですか。

- ①身についた
- ②やや身についた
- ③あまり身につかなかった
- ④身につかなかった

ディプロマ・ポリシー	①		②		③		④		合計	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 対象となる人や家族、地域社会を理解するための広い教養	15	27%	13	24%	3	5%	0	0%	31	56%
2) 疾病予防及び、疾病や障害をもつ人々の健康を促進する能力	14	26%	15	28%	2	4%	0	0%	31	57%
3) 個人や集団を対象としたコミュニケーション能力	24	44%	6	11%	1	2%	0	0%	31	56%
4) 看護職としての倫理観	12	22%	14	25%	5	9%	0	0%	31	56%
5) 看護を探究するための研究能力	7	13%	12	22%	9	16%	3	5%	31	56%
6) 社会人として必要な思考力・行動力・チーム力	17	31%	13	24%	1	2%	0	0%	31	56%



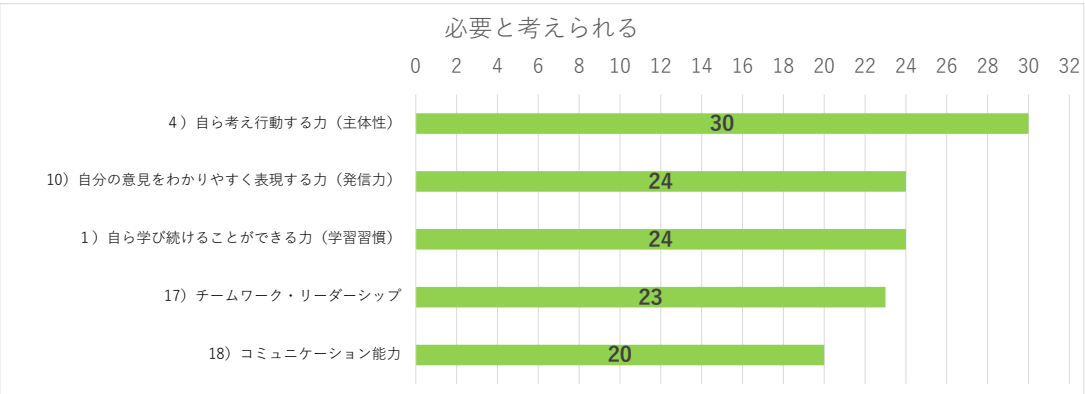
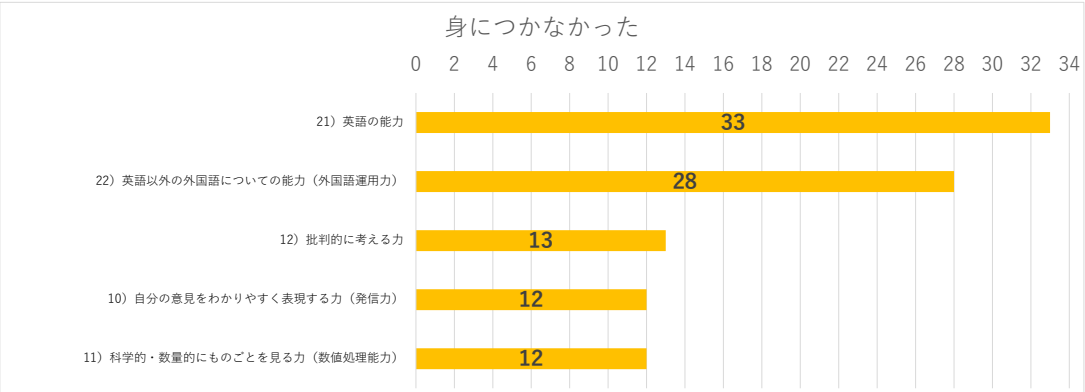
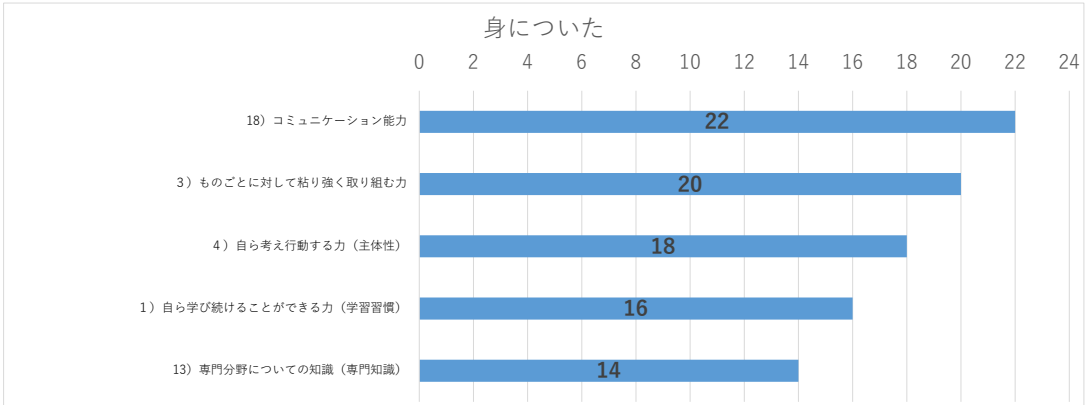
6. 本学で受けた教育のうち、以下の学力・社会人基礎力についてお伺いします。

6-1. 身についたと考えられる項目を5つまで選択してください。

6-2. 身につかなかったと考えられる項目を5つまで選択してください。

6-3. 実社会における経験に照らして必要と考えられるものについて5つまで選択してください。

質問内容	身についた		身につかなかった		必要と考えられる	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
1) 自ら学び続けることができる力（学習習慣）	14	11%	4	4%	20	15%
2) 設定した目標・計画に向けて、確実に行動する力（計画力・	9	7%	2	2%	13	10%
3) ものごとに対して粘り強く取り組む力	10	8%	0	0%	4	3%
4) 自ら考え行動する力（主体性）	9	7%	0	0%	16	12%
5) 学んだ知識や経験を結びつけ総合的に活用する力	8	6%	3	3%	9	7%
6) 社会の一員として知識を持ち、社会のために積極的に関与す	7	5%	1	1%	3	2%
7) 地域社会が直面する問題を理解する力（社会問題の俯瞰的理	3	2%	3	3%	0	0%
8) 多様な情報を収集、分析する力（統計分析・数値分析）	5	4%	4	4%	5	4%
9) 問題を発見し、解決する力（課題発見力）	2	2%	1	1%	1	1%
10) 自分の意見をわかりやすく表現する力（発信力）	2	2%	4	4%	6	5%
11) 科学的・数量的なものごとを見る力（数値処理能力）	0	0%	6	6%	1	1%
12) 批判的に考える力	1	1%	10	10%	1	1%
13) 専門分野についての知識（専門知識）	8	6%	4	4%	5	4%
14) 専門的な技能	4	3%	5	5%	7	5%
15) 人間関係を構築する能力	6	5%	1	1%	3	2%
16) 他者と協調・協働して行動する力（働きかけ力）	9	7%	1	1%	8	6%
17) チームワーク・リーダーシップ	6	5%	3	3%	10	8%
18) コミュニケーション能力	12	9%	0	0%	13	10%
19) 他者を理解する能力（柔軟性）	5	4%	0	0%	3	2%
20) 他者の意見に耳を傾ける力（傾聴力）	7	5%	0	0%	2	2%
21) 英語の能力	0	0%	20	21%	0	0%
22) 英語以外の外国語についての能力（外国語運用力）	0	0%	18	19%	0	0%
23) 一般的な教養（人文・社会・自然科学についての知識）	0	0%	5	5%	0	0%
24) 社会のルールや規範に従って行動する力（規律性）	5	4%	1	1%	0	0%



7. 実社会での経験を踏まえて大学時代を振り返ったときに、有意義だったと思う授業がありましたら、ご記入ください。また、よろしければその理由をご記入ください。

キャリア教育の事例を使った学習や技術演習。どのように行動するか組み立てるときに必要なため

各科目で行われる演習

実習

疾病

成人看護、病棟で働いた時1番役にたった

基礎看護学 看護技術を身につける機会だった。

タクナル

タクナル チームで話すという部分で共有等の力が身についたため

キャリアニーズ、基礎看護

実地演習全般

看護過程の授業です。当時は記載する量が多く大変でしたが、看護師として働く上で
勉強ができて看護師独自の思考を身につけることは勉強だけでは補えないなと思いました。

どれだけ

看護研究 看護とは何かと振り返ることができ、自分よ興味のある分野がわかったため。

成人看護

色々な性格の人と接したことで価値観を学んだこと

フィジカルアセスメント 授業で習った視診・聴診・触診などの技術を
さらに深めて活かしていると感じています。

現場で

成人看護学 実際に手技を実施したりしていたため

グループワーク

8. 今後何らかの形でさらに学ぶとしたら、あなたのキャリア形成として、どのようなことが学びたいですか。

発達心理学

看護研究について

救急看護

訪問看護について

ACP

助産師を目指す 資格取得等

資産形成

専門・管理なんでも

英語

病院、施設、訪問看護等の場所で働く看護師としてどのような仕事内容か
他にどこで看護師として働けるのか知りたい。

大学院で教育について

看護職として具体的にどのような職があるのか

大学院修士課程取得 精神保健福祉士

認定看護師についてもっと深く学びたい

専門分野の知識を深めたい

海外の医療現場でのキャリアを積全目の知識と英語

いろいろなことに挑戦し、スキルや知識について様々な分野を学びたい

在宅看護

9. 教育を含め、本学全般にわたって意見等ございましたら、自由にご記入ください。

先生方がとても優しくかったです。とても頼りにさせてもらいました。

公共交通機関の遅れに関する出席の判断基準の統一が必要だと思います。
理不尽な判断で出席が認められない事が多くありました。

教員の

看護師になって実践ですぐに生かせるような実技練習や授業が多くあったほうがよかった

最近では低学力層が増えているため大変かと存じますが、看護研究は最後までやった方身になると思いました。 大
学に行く魅力はそこだと思います。臨床にいと必ず看護研究をやらなければいけない時期が来ると思うので、大学時代
に研究をしたという経験は強みになると思います。

教師と学生の距離が近く、とても温かい雰囲気の学校でした。

卒業後

も、学生時代には話せなかった仕事のことや人生のことを、気軽に相談できるような関係が続くと良いなと思っています。
す。